



京機会ニュース

No. 39 平成30年(2018年)号

京機会事務局

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟b棟4階(b4S13)

TEL&FAX:075-383-3713 URL:<http://www.keikikai.jp/>

E-mail:jimukyoku@keikikai.jp



新京機会 誕生20年

～ 21年目に突入です ～

平成9年6月18日、京都大学機械系教室は280名を超える参加者のもと、京都大学吉田キャンパス工学部8号館大会議室で教室創立百周年記念式典ならびに記念講演会を開催しました。

式典の最後には、池上 詢教授(S33、現京大名誉教授)から、機械系教室が創立から第2世紀(100

年)に入ることを記念して、機械系同窓会である「京機会」の活性化を図ることの報告がありました。

この日を契機に「新京機会」は、新校舎内に事務局を設置し、装いも新たに始動しました。



京機会総会

～ 20周年特別記念大会 ～

今年の京機会総会は、京大吉田キャンパスにて平成30年11月10日(土)に開催いたします。

■ 技術講演会



マサチューセッツ工科大学(MIT)の浅田春比古教授(S48)に、「ロボティクスの可能性と限界」と題して、ご講演いただきます。浅田氏は、かつて機械系教室創立百周年記念式典(教室行事:右記参照)で講演いただいております。



この度は20年の歳月を経てご登壇いただきます。

■ 学生会企画

本年度は特別企画として「先輩に学ぶ」を学生会SMILEの主催により開催いたします。学生会員のみならず、若い世代に興味をお持ちいただける内容となっておりますので、若手会員や会員ご家族もご参加ください。



京機会名簿

～ 最新名簿は来春発刊です ～

3年毎に発刊の「京機会名簿<最新CD版>」は、平成31年3月に完成予定です。

平成28～30年度会費完納者には名簿贈呈いたします。

名簿は、本会の様々な活動及び最新状況を皆様にお伝えするために重要な役割をはたしています。

ご異動、ご退職に伴い、住所、E-mailの変更がある場合は最新データへの更新にご協力いただけますようお願いいたします。(最新名簿は平成30年12月16日迄データ反映します)

● 同封用紙記載の現データをご確認いただき、変更がある場合は、返信ハガキでご連絡下さい。

● 京機会ホームページの専用フォームからご連絡いただくことも可能です：<https://keikikai.securesite.jp>



～ 教室創立百周年記念式典の様子 ～
前方、西八條 實氏(京機会元会長)、浅田氏、河本 實名誉教授



東京2020への夢

～ 京機会も共に ～

平成30年8月29日の「ジャカルタ・アジア大会」陸上男子20キロ競歩において、山西利和氏(H29、愛知製鋼株)が銀メダルを獲得されました。

大接戦の末、トップと僅か6秒差という結果は、メダル獲得の喜びと同時に大変悔しくもあったそうですが、この結果を1つのステップとして、既に次の目標に向け、そして来るべき「東京2020」に向けて勇往邁進されています。

山西氏には、本年4月の中部支部総会・新人歓迎会にご出席いただき、今後の抱負をお話いただきました。

京機会も山西氏と歩みを共に、「東京2020への夢」を見させていただきたく・・・一同で応援しましょう！



山西選手 おめでとうございます！～ 写真:山西氏よりご提供いただきました ～

京機会名簿発行のご案内

会員名簿の発行は、京機会の大きな事業の一つです。名簿は3年毎に発行しており、現在、平成31年3月の発行に向けて、準備を進めております。



CD版の名簿は個人情報保護のためパスワードをかけております。パスワードは同梱の書面をご覧ください。

<お願い>

京機会名簿は、会員相互の連絡を図るための貴重な資料ですが、同時に大切な個人情報が含まれております。取り扱いを誤ると、会員の皆様にご迷惑をおかけすることになります。このため、過去の名簿を処分されますときは、十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

最新名簿(CD版)は、京機会年会費平成28年度～30年度分完納の会員各位に無料で贈呈いたします。

冊子体版の名簿をご希望の方には、有償(4,000円)で頒布いたします。

平成30年12月16日(日)までに京機会事務局までE-mailかTEL・FAXでお申込み下さい。

具体的な申込方法は事務局より別途ご案内します。

京機会データ登録にご協力ください。

会員各位にスムーズにご連絡がとれますよう、また提供サービスを確実にご利用いただけますよう、データ登録の協力をお願い申し上げます。なお、京機会ニュース同封の「返信ハガキ」も引き続きご利用いただけます。



京機会ホームページに「住所変更受付ページ」がございます。データ変更はこちらよりご連絡下さい。

<https://keikikai.securesite.jp/>



QRコード

住所等変更受付ページ

京機会ホームページよりデータ変更連絡が可能になっております。ご登録後、データは事務局にメール配信されるシステムです。サーバー上での管理ではありませんので、セキュリティ面は万全です。安心してお使いいただけます。

来年3月発行の最新京機会名簿の掲載データは、12月16日(日)までに、こちらの「住所等変更受付ページ」または同封の返信ハガキやE-mailで京機会事務局までお届けいただきました内容が掲載されます。

最新の京機会名簿データ反映のため、各位には、最新データのご連絡をよろしくごお願いいたします。

住所等変更受付ページ

平成31年度 京機会総会開催のご案内

本大会を下記により開催いたします。出席下さいますようご案内申し上げます。

日時：平成30年11月10日（土） 14：20～19：30

会場：＜総会＞ 京都大学吉田キャンパス物理系校舎 3F 313室

＜講演会＞ 百周年時計台記念館 1F 「百周年記念ホール」

＜懇親会＞ 百周年時計台記念館 2F 「国際交流ホールⅠ・Ⅱ」

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 電話：075-753-2285（百周年記念館）

行事：＜大会受付＞ 13：30～ 物理系校舎 3F 313室 前

1. 京機会総会 14：20～15：40

2. 技術講演会 16：00～17：20

「ロボティックスの可能性と限界」

浅田 春比古氏 < S48、マサチューセッツ工科大学 教授 >

50年前はほんの僅かな研究者が集う小さな研究分野であったロボティックスが、今や一大科学技術分野へと発展し、私達の暮らしや将来の社会の在り方まで、色々影響を及ぼすようになりました。こうしたロボティックスの発展の原動力と今後の飛躍・進展の可能性、並びに課題と限界について、3つの観点からお話します。

- 1) 周辺技術を取り込む方法論
- 2) 脳科学とロボット人工知能の共演
- 3) データサイエンスとロボティックス

MITで開発されたユニークなロボットを紹介するとともに、残された課題と安全性、方法論の限界についてお話します。



3. 記念写真撮影 17：20～17：30

4. 懇親会 17：45～19：30

5. 会費（懇親会費）：一般会員 6,000円 学生会員 2,000円

同伴者（高校生以上） 2,000円（中学生以下） 無料

- **ご家族の参加も歓迎いたします。** ご家族参加の場合は、大会参加申込時にその旨ご回答下さい。
- **自由な服装でお越しください。**
- **10月31日(水)までに、同封のハガキもしくは、京機会HP (<http://www.keikikai.jp/>)からの参加申込をお願いします。**（但し、二重受付登録防止のため出欠回答はどちらか一方でお願いします。）
- **本年度の京機会総会は、京都大学同窓会に共催いただいております。**

学生会企画 「先輩に学ぶ」のご案内

本年度は、総会同日に学生会企画も開催いたします。

「一つの企業に定年退職まで勤め上げる」という典型的なキャリアではなく、学部・大学院で習得した機械工学、物理工学等の知見を活用しつつも、必ずしも一所に留まらず、多様な業種、多様な分野に貢献し続ける新たなキャリアパスについて、先輩方から話を伺いする企画です。

参加対象は学生会員としておりますが、若手会員や会員ご家族もご参加いただけます。

日時：平成30年11月10日（土） 14：20～15：40

会場：京都大学吉田キャンパス物理系校舎 3F 315室

平成30年度 京機会総会のご報告

日時:平成29年11月3日(金・祝)
会場:京都大学吉田キャンパス
全体幹事会:物理系校舎(参加者49名)
総会・講演会:
物理系校舎313室(出席者94名)
懇親会:百周年記念館国際交流ホール



平成30年度京機会総会は、11月3日(金・祝)に京都大学の吉田キャンパスにある、物理系校舎および百周年記念館国際交流ホールにて行われました。参加者は、ご家族も含め、総勢111名でした。

－ 全体幹事会 －

全体幹事会では、機械系教室の現状や平成29年度活動の概要報告が行われました。新役員と会計報告がなされ、総会への提出が承認されました。また、京機会活動に関する意見が紹介され、活発な意見交換が行われました。

－ 総会 －

平成30年度総会は、松原 厚代表幹事(S60)、蓮尾昌裕新代表幹事(S61)の司会によって行われました。

中村吉伸会長(S48)の挨拶で開始され、北村隆行工学研究科長(S52)より、本学が指定国立大学に指定されたことや、工学研究科(桂キャンパス)に図書館の建設が決定したことなどの近況が紹介されました。



また、新任教員、昇任教員7名の紹介が行われました。

平成29年度の活動報告では、各支部の協力による工場見学の実施、脇坂資金による学生の国際会議参加補助、学生と先輩との交流会、学生会員の活躍、学生フォーミュラ活動などが紹介されました。また、京機短信の301号から編集責任者となった吉田英生編集長(S53)が紹介されました。次に、鈴木基史会計幹事(S61)より平成29年度決算報告があり、並木宏徳氏(S44)による監査報告が行われ、承認されました。続いて、役員改選の結果が報告された後(詳細はP.6)、平成30年度の活動予定および予算が紹介され、予算が承認されました。



支部報告では、関西、関東、中部、中国四国、九州支部から、それぞれの特色を生かした活動の報告が行われました。

関西支部では、産学懇話会の活性化や京機会年会費納入率改善のための取り組み等が紹介されました。関東支部では、特別講演会、異業種交流会、工場見学、若手の会、MOTセミナー等が紹介されました。中部支部では、匠の技見学会、日本モンキーセンター見学会、技術交流会、学生フォーミュラの応援、工場見学等が紹介されました。中国四国支部では、異業種交流会や工場見学等、様々な交流が報告されました。九州支部は、中高生を対象にした講義や実験、工場見学会を通しての社会貢献等、ユニークな活動が紹介されました。最後に東北の会の活動概要が報告されました。



－ 特別講演会 －

特別講演では、『「組織」対「組織」の産学連携による新たな価値の創造～知能化技術が産み出す生産システムのイノベーション～』と題して、田中健一氏(S56)(航空)、三菱電機(株)より講演がありました。また、その後、樫木哲夫氏(S56)との対談が行われました。



講演では、企業におけるイノベーションとは何か?、という定義の話から始まり、ロボット知能化技術について行った産学連携の実例が紹介されました。分野や文化の異なる人々との交流の重要性を述べられた大変興味深いお話でした。

対談では、企業が大学に求めるもの、学内研究室間の情報交換の重要性、「組織」対「組織」産学連携の際の学内コーディネートの難しさ、などについて活発な議論が行われました。



－ 懇親会 －

会場を国際交流ホールに移して、蓮尾昌裕新代表幹事の司会で懇親会を開催しました。教室教員を代表して木村健二マイクロエンジニアリング専攻長(S51)にご挨拶いただいた後、京機会の活動において顕著なご尽力をいただいた京岬会(S33同窓会)ならびに5名の方への表彰が行われました。(下記参照) ご欠席の受賞者については、受賞者の所属される支部の支部長または副支部長に代理で賞状を受領いただきました。その後、京岬会の野田忠吉氏(S33)の乾杯のご発声により、会が始まりました。



しばしの歓談の後、機械理工学専攻修士2回生の馬見新彩さんら4名の有志学生から金管(ユーフォニアム・チューバ)四重奏「グリーンスリーブス・ファンタジー」を披露いただきました。



学生フォーミュラからの本年度活動報告の後、馬見新さんらに再登場していただき、金管四重奏による伴奏で「琵琶湖周航の歌」を参加者全員で合唱しました。金管四重奏の素晴らしい音色に乗せて参加者の歌声が会場に響きわたりました。



最後に、赤松映明名誉教授(S31)よりご挨拶をいただき、総会が終了しました。



当日は、たくさんの会員としてご家族の皆さまにご参加いただきましてありがとうございました！

平成29年度 京機会活動優秀賞

活動優秀賞の受賞者は下記のとおりです。

活動優秀賞：5名

■ 橋永 雅夫氏(S50)

2012年ゴルフカフェを創設、以後丸5年間幹事を務め、10回のコンペを開催し関西支部会員間の親睦を深めていただきました。

■ 能勢 幸嗣氏(H3)

関東支部幹事、役員として支部活動をリードし、同好会の活動活性化、若手の会、異業種交流会のサポートを通じて総会参加者増加に貢献いただきました。

■ 林 伸匡氏(H22)

中部支部若手の会のリーダーとして、ご家族向けの企画や若手を中心とした活動の企画・運営に大いに活躍いただきました。

■ 藤岡 宏規氏(S55)

中国四国支部事務局長として会員の力を結集させた盛況な見学会を実現し京機会の活性化に大きく貢献いただきました。

■ 長友 志朗氏(H11)

長年に亘る九州支部行事への積極的な参加と出前講義運営に対する多大なるご尽力により京機会の活性化に大きく貢献いただきました。

会長賞

しょうみさきかい

■ 京岬会 (昭和33年卒同窓会)

概要事前配布付きの話題提供を盛り込んだ総会や談風会、メール交流「風の広場」など、創意工夫豊かで皆の手本となる様々な学年同窓会活動を長年のわたり活発に実践されています。

平成30年度京機会役員（敬称略）

*は新任、正：は正幹事、副：は副幹事の略

【会長】中村 吉伸(S48)

【副会長】

杉江 俊治(S51)

成宮 明(S48、関西支部)

山本 謙*(S50、関東支部)

三輪 邦彦*(S53、中部支部)

田中善一郎(S57、中国四国支部)

千々木 亨(S54、九州支部)

長崎 意尚*(H30、学生会)

【監事】小谷 重遠(S44)、鴻野雄一郎*(S44)

森 雅彦(S60)

【代表幹事】正：蓮尾 昌裕*(S61)、副：西脇 眞二*(S61)

【会計幹事】正：鈴木 基史(S61)、副：泉井 一浩(H8)

【常任幹事】

大学側幹事：

(関西) 正：平方 寛之*(H9)、副：松原 厚*(S60)

(関東) 正：吉田 英生(S53)、副：小森 雅晴*(H7)

(中部) 正：田畑 修(S54)、副：西脇 眞二*(S61)

(中国四国)正：琵琶 志朗(H2)、副：花崎 秀史(S59)

(九州) 正：黒瀬 良一*(H5)、副：河野 大輔(H17)

大学側幹事：

(名簿担当) 四竈 泰一(H14)

(広報：ニュース)正：富田 直秀(S54)、副：黒瀬 良一*

(広報：HP) 巽 和也(H9)

(通信・情報・セキュリティ) 野中 鉄也(S55)

(学生会) 岩井 裕(H5)、松田 直樹(H22)

名村 今日子(H22)

(教室代表：機械系) 西脇 眞二

(教室代表：エネルギー) 星出 敏彦(S52)

(教室代表：情報) 杉江 俊治(S51)

学生会：石原 啓基*(H30)

地区代表幹事：

(関西)上田 雅人*(S60)、(関東)渡邊明規雄*(H8)

(中部)今村 隆昭*(S62)、(中四国)白崎 琢也*(H14)

(九州)長友 志朗*(H11)

【顧問】久保 愛三(S41)、藤川 卓爾(S42)

藤原 健嗣*(S44)、松久 寛(S45)

【運営委員会】

運営委員長：吉田 英生

久保 愛三、熊澤 正博(S43)、成宮 明*、松久 寛

田中善一郎*、三輪 邦彦*、千々木 亨、松原 厚、

榎木 哲夫(S56)、蓮尾 昌裕、鈴木 基史*、西脇 眞二*

<本部役員改選のお知らせ>

平成31年度本部役員の改選は、11月10日の京機会総会で行います。上記役員任期は平成30年11月9日までです。

平成31年度京機会学年幹事（敬称略）

平成31年度学年幹事は下記の通りです。各位には本年度もご協力の程よろしくお願い申し上げます。

京機会総会当日、全体幹事会を、物理系校舎3階312室にて、13:00～14:10に開催いたします。

幹事各位には万障お繰り合わせの上、ご出席の程よろしくお願い申し上げます。幹事会の詳細案内は、別途お送りします。

卒業学年	氏名	E-mail	卒業学年	氏名	E-mail	卒業学年	氏名	E-mail	卒業学年	氏名	E-mail
1947			1964	村田 哲也	1964hyogiin	1982	矢辺 保行	1982hyogiin	2000	小田 豊	2000hyogiin
1948			1965	池内 健	1965hyogiin	1983	永瀬 豊	1983hyogiin	2001	土井謙太郎	2001hyogiin
1949			1966	中嶋 邦彦	1966hyogiin	1984	横小路泰義	1984hyogiin	2002	金田 靖弘	2002hyogiin
1950	小澤 和雄	1950hyogiin	1967	藤川 卓爾	1967hyogiin	1985	洲崎 章弘	1985hyogiin	2003	吉富 聡	2003hyogiin
1951	大塚 義和	1951hyogiin	1968	来田 浩毅	1968hyogiin	1986	蓮尾 昌裕	1986hyogiin	2004	安富 亮太	2004hyogiin
1952	山本 巖	1952hyogiin	1969	鴻野雄一郎	1969hyogiin	1987	川上 浩司	1987hyogiin	2005	向 朋作朗	2005hyogiin
1953旧			1970	各務 嘉郎	1970hyogiin	1988	玉川 雅章	1988hyogiin	2006	嶋本 淳	2006hyogiin
1953			1971	高橋 秀公	1971hyogiin	1989	石谷 善博	1989hyogiin	2007	藤井 恵介	2007hyogiin
1954	岡崎 順応	1954hyogiin	1972	秋山 雅義	1972hyogiin	1990	畑 善裕	1990hyogiin	2008	所 哲哉	2008hyogiin
1955	田中 道七	1955hyogiin	1973	増本 雄治	1973hyogiin	1991	高橋 俊雄	1991hyogiin	2009	松本 洋平	2009hyogiin
1956	赤松 映明	1956hyogiin	1974	田上 眞	1974hyogiin	1992	須山 徹	1992hyogiin	2010	工藤 朋也	2010hyogiin
1957	田中 秀樹	1957hyogiin	1975	塩路 昌宏	1975hyogiin	1993	岩井 裕	1993hyogiin	2011	荒井 未来	2011hyogiin
1958	野田 忠吉	1958hyogiin	1976	杉江 俊治	1976hyogiin	1994	茨木 創一	1994hyogiin	2012		
1959	中村 陽一	1959hyogiin	1977	星出 敏彦	1977hyogiin	1995	小森 雅晴	1995hyogiin	2013	姫野 哲全	2013hyogiin
1960	矢部 寛	1960hyogiin	1978	上原 一浩	1978hyogiin	1996	泉井 一浩	1996hyogiin	2014	後藤 崇	2014hyogiin
1961	井上 恵太	1961hyogiin	1979	坂口 保彦	1979hyogiin	1997	佐野 智一	1997hyogiin	2015	児嶋 佑典	2015hyogiin
1962	吉岡 肇	1962hyogiin	1980	奥田 寛	1980hyogiin	1998	浦木 亨弘	1998hyogiin	2016	三上 慎司	2016hyogiin
1963	中川 哲	1963hyogiin	1981	榎木 哲夫	1981hyogiin	1999	藤本 亮	1999hyogiin			

(注1)該当アドレスへ送信すると、学年評幹事の登録メールアドレスに自動転送されます。本内容はある種の個人情報です。

お取り扱いには十分にご留意下さい。

(注2)アドレスの後ろには、@keikikai.jp をつけてください。

(注3)上記一覧の「E-mail」項目に「無」と記載されている場合、現時点では、本連絡システムはご利用いただけません。

(注4)本連絡システムに対するご質問・ご意見等のご連絡は、京機会事務局 (TEL:075-383-3713 E-Mail: jimukyoku@keikikai.jp) まで。

<学年幹事決定のご報告> 平成30年7月に平成31年度学年幹事の継続就任をお願いし、上記幹事各位にご快諾いただきました。平成31年度の任期は平成30年11月10日～平成31年11月吉日(総会の前日)までです。

京機会平成29年度 (H28. 10. 1~H29. 9. 30) 決算 / 平成30年度 (H29. 10. 1~H30. 9. 30) 予算

	全般	總會	交流会	ニュース	名簿	支部	SMILE	機械系教育補助	地域・社会貢献	計	H30予算
<収入>											0
会費収入	6,892,233									6,892,233	6,742,000
	年会費 5,395,000 永年会費 790,000 学生会費 712,233									5,395,000 790,000 712,233	5,382,000 660,000 720,000
寄付収入	36,000									36,000	30,000
参加費収入		399,000	5,721,500							6,120,500	6,249,900
		総会懇親会 399,000 交流会 5,624,000 交流会懇親会 97,500								399,000 5,624,000 97,500	400,000 5,760,000 89,900
名簿販売収入					4,000					4,000	0
名簿広告収入					0					0	0
受取利息	96									96	100
その他	8,000									8,000	50,000
名簿引当金戻入					0					0	0
収入計	6,936,329	399,000	5,721,500	0	4,000	0	0	0	0	13,060,829	13,072,000
<支出>											0
給与手当	4,545,160	0	0	0	0	0	0	0	0	4,545,160	4,603,000
	職員分 4,212,560 退職金積立 200,000 臨時分 132,600									4,212,560 200,000 132,600	4,270,000 200,000 133,000
法定福利費	661,818									661,818	820,000
会議費	68,962	474,410	1,316,870							1,860,242	2,000,000
旅費交通費	261,500	166,042								427,542	530,000
印刷費	16,702	444,702		671,854	0					1,133,258	1,250,000
通信費	9,776	40,941	18,552	215,327	9,396					293,992	530,000
消耗品費	76,300									76,300	100,000
WEB等管理費	145,159									145,159	170,000
減価償却費	43,599		142,560				40,689			226,848	229,000
雑費	171,557									171,557	190,000
支部交付金	0	0	0	0	0	1,504,828	0	0	0	1,504,828	1,550,000
	関西 495,862 関東 363,211 中部 271,618 中国四国 206,974 九州 177,163 その他 0									495,862 363,211 271,618 206,974 177,163 0	500,000 380,000 280,000 210,000 180,000 0
スマイル活動費							90,010			90,010	100,000
機械系教育補助費	0	0	0	0	0	0	583,880	0		583,880	650,000
	工場見学 114,200 修了式 469,680 その他 0									114,200 469,680 0	150,000 500,000 0
地域・社会貢献事業等補助費								87,276		87,276	100,000
名簿引当金繰入					200,000					200,000	200,000
予備費											50,000
支出計	6,000,533	1,126,095	1,477,982	887,181	209,396	0	130,699	583,880	87,276	12,007,870	13,072,000
差引増減	935,796	△ 727,095	4,243,518	△ 887,181	△ 205,396	0	△ 130,699	△ 583,880	△ 87,276	1,052,959	0

<会計決算年度変更のお知らせ>

平成27年度から、会計年度は9月決算となりました。平成30年度決算(平成29年10月1日～平成30年9月30日)は、11月10日の京機会総会に於いて報告・承認の上、次号の京機会ニュース(No.40)にて報告いたします。

会費納入のお願い

平成30年度・31年度の会費の納入をお願いします。

年会費は3,000円です。

平成30年度<H30. 4～H31. 3>、平成31年度<H31. 4～H32. 3>をそれぞれ1年分と考えてご納付下さい。

同窓会を維持し、また、京大の機械系教室の現役・OBが一体となって、日本のものづくりを支える本会の活動は、会員の皆様から納入される会費を基盤にしております。是非、会費納入にご協力下さい。会費ならびに寄付ともに同封の振り込み用紙をご利用下さい。振込用紙は返信はがきと一体となって印刷されております。

会費納入の際には、会費最新状況お知らせ欄に記載されている納入状況を今一度ご確認ください。

●永年会員登録のお勧め

1981年以前ご卒業(60歳以上)の会員は、永年会費6万円を納入することにより、その後の年会費納入の必要はなく、生涯会員サービスを受けられます。積極的にご登録下さい。(但し、登録に際し既払込会費の返金はいたしません。)

●インターネットバンキングもご利用できます。

下記の口座に、振込手数料を除いた金額をお振込下さい。(今後、年会費振込手数料は全て京機会負担といたします。(海外送金は除く。))

口座名は全て「京都大学機械系工学会」です。

ゆうちょ銀行 ぜろきゆうきゆう ○九九店(099) 当座預金 0116821
みずほ銀行 出町支店(587) 普通預金 1048630
郵便振替口座 00990-8-116821

●京機会年会費自動引落のお勧め

各位の振込の手間を省くため、また、事務局の作業を大幅に減らし経費を削減するため、京機会年会費を自動引落にさせていただくことを、是非お願い申し上げます。

申請の際は、同封の用紙をご使用下さい。振込手数料は京機会負担ですので、是非ご利用下さい。申請依頼書は5月末迄に京機会事務局にご郵送下さい。

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟 4階 b4S13
京都大学工学研究科 機械系教室内 京機会事務局

■年会費自動引落日は8月1日に変更となりました。

寄付のお願い

本会では寄付をお願いしております。(振込口座は左下に記載している年会費口座と同じです。)

前号以来、下記に記載しました方々からご寄付をいただいております。ご報告申し上げますと共に、厚く御礼申し上げます。引き続き、皆様方には、寄付へのご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成29・30年度寄付者 (H29. 9. 1～H30. 8. 31)

張 仁猛 様(S27) 仁科 稜三 様(S33)
大谷 隆一 様(S37) 伊藤 和彦 様(S42)
杉山 謙吾 様(S43) 鈴江 徹之 様(S50)
麻生川 静男様(S52) 和田 篤行 様(H19)
森研究室 ご一同 様



■平成30年度支部総会

日時:平成30年1月20日(土)

場所:ガーデンシティクラブ大阪 参加者:71名

支部総会を実施し、以下項目を報告し議決されました。

平成29年度・活動報告・会計報告

平成30年度・役員改選・活動報告案・予算案

平成29年度会計報告

収入		支出			
項目	H29予算案	H29実績	項目	H29予算案	H29実績
新年会参加費	¥780,000	¥850,000	新年会経費	¥940,000	¥996,076
本部からの交付金	¥470,000	¥485,862	産学懇話会	¥60,000	¥60,000
普通預金利息	¥200	¥17	異業種交流会運営費(春)	¥50,000	¥50,000
			〃(秋)	¥50,000	¥50,000
			京機カフェ活動費	¥150,000	¥150,000
			関西支部運営会議費	¥95,000	
			第1回幹事会費(3/11)		¥27,216
			第2回幹事会費(7/8)		¥23,406
			第3回幹事会費(12/3)		¥18,014
			新年会会場下見		¥8,000
			その他経費(振込手数料)	¥1,000	¥756
H29単年度収入合計	¥1,250,200	¥1,335,879	H29単年度支出合計	¥1,246,000	¥1,383,468
H28年度からの繰越金	¥2,001,564		H28年度収支		¥-47,589
			H30年度への繰越金		¥1,953,975

平成30年度会計報告

収入		支出			
項目	H30予算案	H29実績	項目	H30予算案	H29実績
新年会参加費	¥761,000	¥850,000	新年会経費	¥761,000	¥996,076
本部からの交付金	¥470,000	¥485,862	産学懇話会	¥60,000	¥60,000
普通預金利息	¥200	¥17	異業種交流会運営費(春)	¥50,000	¥50,000
			異業種交流会運営費(秋)	¥50,000	¥50,000
			京機カフェ活動費	¥150,000	¥150,000
			関西支部運営会議費	¥150,000	¥76,636
			その他経費(振込手数料)	¥1,000	¥756
H30単年度収入合計	¥1,231,200	¥1,335,879	H30単年度支出合計	¥1,222,000	¥1,383,468
H29年度からの繰越金		¥1,953,975			

平成30年度関西支部役員

支部長:成宮 明(1973年)

副支部長:野村 剛(1976年)、谷垣 哲也(1981年)

副支部長:岩崎 隆至(1981年)、平方 寛之(1997年)

副支部長:松原 厚(1985年)、北條 正樹(1979年)

副支部長:上田 大介(1991年)

事務局長:上田 雅人(1985年)

事務次長:佐藤 智典(1990年)

監事:鴻野 雄一郎(1969年)

■平成30年度新年会

日時:平成30年1月20日(土) 17:45～

場所:ガーデンシティクラブ大阪 参加人数:82名

関西支部総会に引き続き、恒例の関西支部新年会を開催し82名の方に参加いただきました。当番会社(株)島津製作所代表の開会挨拶に続き、成宮 明支部長(1973年)挨拶、更に大学代表として北條正樹先生(1979年)に大学の近況の御報告をいただきました。そして当日ご参加いただいた年長の田中秀樹様(1957年)に乾杯のご発声をいただき開会いたしました。

恒例の「琵琶湖周航の歌」の大合唱の後、活気に満ちた新年会を盛會裡に閉会いたしました。

また新年会開始前に記念撮影をし、お帰りの際に、皆様に全体写真をお渡ししました。



●平成31年度支部総会は、平成31年1月19日(土)にガーデンシティクラブ大阪で開催します。

詳細は、同封の別冊案内にてご確認ください。

■異業種交流会

○第44回:平成30年2月23日(金)

場所:東レ(株) 滋賀事業所 参加者:15名

講演:「東レ・プレジジョンの技術開発」 小寺 善照氏

超微細加工技術の開発について東レの技術をご紹介していただきました。



■産学懇話会

○第48回:平成30年5月12日(土)

場所:京都大学 桂キャンパス 参加者:44名

講演:テーマ:「AI」

講演:・「パナソニックのAI活用戦略」

パナソニック(株) 九津見 洋氏(1992年)

・「人工知能」

京都大学情報学研究科 松原 繁夫先生(1990年)

・「AI and Beyond 人工知能とその先にある世界」

IBM Japan, Global Business Service

門脇 直樹 氏(2003年)

AIという最新の技術動向についての講演で非常に興味深いもので多数の参加があり、参加者との積極的な意見交換ができ盛況な産学懇話会となりました。

第49回 産学懇話会 ご案内

日時:平成30年10月20日(土) 13:30～

場所:CEL(大阪ガスエネルギー文化研究所)

都市魅力研究室(グランフロント大阪(北館)内)

講演:テーマ:「自動運転」

詳細は、京機会HPならびにメール案内をご覧ください。



■ 京機カフェ

詳細、申し込みは関西支部ホームページを参照下さい。

● テニスカフェ

○第5回:平成29年11月25日(土)

場所:六甲アイランドテニススクエア 参加者:17名

少し寒い時もありましたが、良い天候に恵まれ、初参加3名、夫婦が2組を含む17人(年齢は70歳代から現役50歳代)が、東は神奈川在住京機会員西本さんが、西は四国徳島から三輪さんが参加して下さり、元気いっぱいプレーを楽しんでいただくことができました。

○第6回:平成30年4月14日(土)

場所:株島津製作所 テニスコート 参加者:17名

● ミュージックカフェ

○第12回:平成30年2月25日(日)

「ハワイアン&フラ鑑賞」

場所:大阪 梅田 ROYAL HORSE 参加者:12名



○第8回:第13回:平成30年7月29日(日)

「土肥絵里香さんニューヨーク帰国ピアノコンサート」

場所:青山音楽記念館 (京都) 参加者:18名

● 産業遺産探訪

○第6回:平成30年3月31日(土)

場所:明珍本舗、国宝姫路城、灘菊酒造 参加者:12名

52代続く姫路の伝統工芸「明珍」国宝姫路城の桜、播磨の酒蔵見学コース。

● 明珍本舗

52代続く鍛冶屋。当日は、火箸鍛造実演、玉鋼を使った風鈴の音色鑑賞、鍛造工程の説明を受けました。当方も専門家が多く、技術論議で盛り上がりました。

● 国宝姫路城

当日は桜が満開で多くの観光客が来訪。天守閣は1時間待ちとなり、残念ながら断念。比較的空いていた西の丸を見学しました。西の丸からの桜を従えた天守閣は絶景でした。瓦の構造について議論が盛り上がりました。

● 灘菊酒造

灘菊では社長自らが酒蔵を案内。昔の酒造りについて説明を受けました。その後は、酒蔵を改装したレストラン前蔵で、酒蔵の大吟醸で乾杯、様々な日本酒を堪能しました。



● KMCイノベーション研究会

○第4回:平成30年5月16日(水)

場所:大阪駅前第三ビル25階 咸生書院 参加者:17名
講演:「文化資本経営による都市再生の展望」

池上 惇氏 京都大学名誉教授(財政学・文化経済学)研究教育施設(創造環境)を核とした文化経済の持続的発展と題して、地域再生イノベーションをテーマに池上惇先生を招聘し研究会、講演会を開催しました。

● 文楽鑑賞会

○第15回:平成30年7月28日(土)

場所:国立文楽劇場(大阪) 参加者:17名

演目:卅三間堂棟由来、大塔宮囃鏡

西日本豪雨で大きな被害が伝えられ、続いて夜は観測史上初めて台風が東から来襲という予報が伝えられる7月28日での文楽鑑賞会。開催が危ぶまれたのですが、台風が近畿地方にくるのは夜半からという事で予定通りの開催となりました。上記演題を楽しんだあと、懇親会を開催し11名が参加しました。

● 京機ビジネス倶楽部

○第9回:平成30年9月14日(金)

場所:株井尾製作所(京都)

講演会:「ビジネスと幸福感」 内田 由紀子氏
(京都大学こころの未来研究センター 准教授)

● 若手交流会 ● 京機私塾(U-40)

新たな形で、若手会(仮称)として、近日再開予定です。楽しみにお待ちしております。

● 大阪あそ歩 ● 京都あそ歩

● 京機サロン (NOT研究会)

● ゴルフカフェ (<放牧宣言>)

○第10回:平成29年9月14日(木)

場所:新大阪ゴルフクラブ 参加者:6名

第10回の記念大会は好天の秋空の下、並木 宏徳氏が2回目の優勝を飾りました。

今回で定例のゴルフカフェとしては、一旦区切りという事で、幹事が大ファンの「いきものがかり」の真似をして「放牧宣言」をさせていただきます。解散ではなく、「放牧」ですので、また、いつか再開するかもしれませんし、良い場所が見つかったら臨時開催するかもしれません。



中部支部スローガン：「ココロ、動かす。」

学生フォーミュラ応援(若手企画)のご報告

日時:2017年9月9日(土) 参加:7名

場所:静岡県小笠山総合運動公園(エコパ)

主となるメンバーが新人を含め4人という中、カーボンモノコックとシームレストランスミッションという新しい技術に挑戦。大会中もトラブルに見舞われたそうですが、デザイン部門優勝、3年ぶりのエンデュランス完走、総合10位という好成績を残されました。

総合優勝を目標とされていたことから口惜しさは拭い切れませんが、積極果敢なチャレンジを通じ、大きな成長を遂げられた学生達を今年も応援したいと思います。

[幹事:林(新日鐵住金),多田(日本ガイシ),谷口(中部電力)]



第26回 技術交流会のご報告

日時:2017年9月25日(月),26日(火) 参加:55名

場所:三菱電機(株)名古屋製作所、(株)デンソー安城荘

例年、学生工場見学会と同時開催している技術交流会では、「IoTによる生産革新、ロボットの知能化とAI化の取組み」と題し1986年卒の松本浩輝様にご講演いただきました。力覚センサを用いたモーションコントロール、効率的な学習制御など多くの実例を交えて分かりやすく解説いただき、質疑応答ではロボット業界における日本企業の国際競争力など熱い議論に、時を忘れるばかりの盛り上がりでした。

学生工場見学会では、IoTを活用したe-F@ctoryコンセプトのシーケンサ製造工場を見学しました。

[幹事:松本(三菱電機),近藤(トヨタ自動車),新家(DMG森精機)]



第3回 匠の技見学会のご報告

日時:2017年11月25日(土) 参加:9名

場所:まるや八丁味噌様(岡崎市)、関谷醸造様(豊田市)

まるや八丁味噌様では、八丁味噌の製造工程を見学させていただき、巨大な味噌樽と芸術的に積み上げられた重石に感動しました。

その後、紅葉真っ盛りの香嵐溪をドライブし関谷醸造様の「ほうらいせん吟醸工房」へ。

関谷酒造では、総杜氏の遠山専務による日本酒セミナーに参加し、その後日本酒の製造工程を見学しました。日本酒醸造業は自動化が進んでいますが、製造する人が本来の醸造の技を失わない様に考えられた「吟醸工房」で「匠の技」を感じた見学でした。

[幹事:奥村(豊田自動織機),近藤(ヤマハ),平田(東邦ガス)]



関の刃物屋さん見学(若手企画)のご報告

日時:2018年3月17日(土) 参加:14名

場所:刃物屋 三秀(岐阜県関市)

伝統技法を受け継ぎ刃物の町として有名な岐阜県関市の”刃物屋 三秀”様にお邪魔し、刀匠が監修した日本刀鍛錬場にて実際に刀剣を鍛える様子を見学させていただきました。刀匠のお弟子さんから刀の製造工程について説明いただき、実際に鎚を振るって、鉄を鍛える体験もできました。刀匠さんが実際に刀を鍛えている様子を見るのは大迫力で、鍛錬の一振り目に火花が激しく飛んだのを見て見学者からも歓声が上がりました。お弟子さんの説明中も、参加者の方から沢山質問が出て、伝統技法を学ぶ良い機会だったと感じました。

[幹事:林(新日鐵住金),多田(日本ガイシ),谷口(中部電力)]



京都大学 学生フォーミュラ見学会のご報告

日時:2018年7月7日(土) 参加:7名

場所:京都大学工学部機械系実習工場

9月の全日本学生フォーミュラ大会に先立ち、KARTの皆さんの活動風景を実際に見学させていただきました。モノコックボディ見学、コスト計算資料と図面紹介、KART取材ビデオ鑑賞などを通じ、KARTメンバーのものづくりに対する情熱とバイタリティを体感し、「速さだけを追求しない!3年計画で新たな技術にチャレンジする」とのポリシーに、京大ならではの取組みを感じました。

課題として各パートそれぞれの都合を優先しがちで、チームコミュニケーションに難があるとのこと、企業においてもありがちな問題を解決する術をこの機会に身に付けておくと、大きな財産になるように思いました。



また技術的な点では、よく考えて作られている部分もあれば怪しい部分もあり、OBの皆様のお出しが学びのよい機会になりそうでした。来年は見学だけでなく各要素の専門の方にご参加いただき、勉強会のような形での開催も考えたいと思いました。

〔幹事: 林(新日鐵住金), 宮川(豊田中研), 谷口(中部電力)〕



第27回 技術交流会のご報告

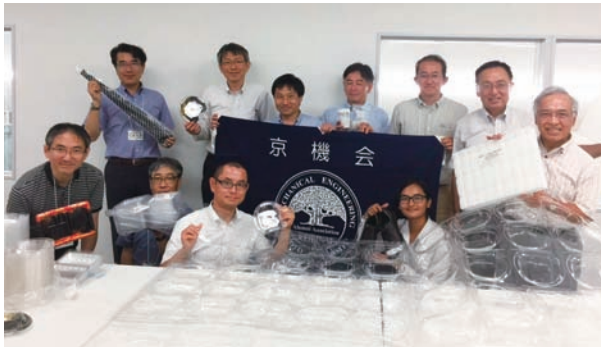
日時: 2018年7月13日(金) 参加者: 11名

場所: ㈱エフピコ 中部リサイクル工場

工場見学では、トレー製造工程やペットボトルリサイクル工程を見学。回収したリサイクル品を素材毎に自動選別する設備など技術的に興味深いものでした。

技術講演はグループ会社; 西日本ペットボトルリサイクル㈱の社長でもある京機会九州支部長の千々木亨様にお話しいただきました。新素材の自社開発や素材毎の材料判別&自動選別システム開発など技術に関するものだけでなく、自社物流システムを活用した効率的なリサイクル品回収の実践や、リサイクル品選別工程での障がい者の積極的な活用など技術以外の分野のお話もあり、とても興味深い内容でした。

〔幹事: 松本(三菱電機), 近藤(トヨタ自動車), 新家(DMG森精機)〕



学生フォーミュラ応援(若手企画)のご報告

日時: 2018年9月8日(土)

場所: 静岡県小笠山総合運動公園(エコパ)

昨年に引き続き本年も、優勝を目指して奮闘する京都大学学生を後押しすべく、全日本学生フォーミュラ大会に参加するKARTチームの応援を企画しました。

会の様子は次号にてご報告します。

〔幹事: 林(新日鐵住金), 宮川(豊田中研), 谷口(中部電力)〕

第28回 技術交流会のご報告

日時: 2018年9月24日(月)

場所: 三菱自動車工業(株)岡崎製作所、(株)デンソー安城荘

本年も学生工場見学会と併せて開催しました。

三菱自動車工業(株)にて工場見学(主に溶接ロボットの稼働を見学)を行い「昨今の自動車電動化と今後の課題」と題した講演会を企画しました。学生工場見学会としては上記に加えDMG森精機(株)伊賀事業所を訪問いたしました。会の様子は次号にてご報告します。

〔幹事: 新家(DMG森精機), 岡田(三菱自動車), 河野(デンソー)〕

中部支部総会のご報告とご案内

日時: 2018年4月14日(土) 参加: 97名

場所: ㈱デンソー Dスクエア

講演: 1) 「自動車メーカーがプラスチックに期待すること～開発の現場から～」 藤澤 清和氏 (スズキ(株))
2) 「”役に立ち、ストーリーのある、楽しい”研究開発のすすめ ロボットと計算機視覚の研究から」

金出 武雄氏 (カーネギーメロン大学)

1)では、塗装不要な自動車部品など最新のプラスチック技術をご紹介いただき、2)では、金出語録(Go to the core firstなど)を交えながら新しい分野に挑戦する心構えをご講演いただきました。どちらもとても興味深い内容でまさに『ココロ、動かす。』ものでした。

今年の総会は新人9名を含む多くの方にご参加いただき総会、講演会後は、例年同様に新人歓迎会・懇親会を開催、参加者の熱気に包まれたひと時を過ごしました。
〔本ページ末尾に写真掲載〕

● 次年度の支部総会は、2019年4月13日(土)に、DMG森精機(株)名古屋本社にて開催します。詳細は、決定次第、京機会HP・メールにてご案内します。





春季行事のご報告
～九州支部との合同開催～

日時:平成30年5月19日(土)20日(日)
場所:＜異業種交流会＞愛媛県新居浜市
＜総会・懇親会＞リーガロイヤルホテル新居浜
参加人数:33名

I. 異業種交流会

1) 広瀬歴史記念館、旧広瀬邸見学



2) 住友重機械工業(株)新居浜事業所見学
3) 住友財閥の歴史・住友重機械工業(株)事業内容紹介

II. 年次支部総会

平成29年度の活動報告と決算、平成30年度予算の審議に加えて、一部の幹事企業をエリア企業連合とする規約細則を承認しました。また、新事務局長に白崎琢也さん(H14)を、新事務局次長に後藤 宏さん(S63)を選出しました。

支部役員 (平成30年度)

- 支部長 田中善一郎(S57)
- 副支部長 古屋 博章(S57)、高橋 一彦(S58)
- 〃 琵琶 志朗(H2)
- 監 事 岡 宏一(S56)
- 事務局長 白崎 琢也(H14)
- 事務局次長 後藤 宏(S63)
- 評議員 多田 直哉(S62)、小川 誓(S62)
- 〃 木村 泰之(S63)、石田 英芳(S62)
- 顧 問 川口 東白(S34)、薦田 哲男(S45)
- 〃 稲本 信秀(S52)

III. 懇親会

日頃、顔を合わせる機会のまずない中国四国支部と九州支部のメンバーがお互いに懇親を深めることが出来ました。住友重機械工業(株)の幹部の方々もご参加いただき、有意義な異業種交流も深めることが出来ました。



IV. 別子銅山見学

三大財閥の1つ「住友財閥」の発展の礎となった「東洋のマチュピチュ」とも呼ばれる別子銅山を見学しました。
別子銅山観光ランド マイントピア別子
・東平バスツアー / 端出場バスツアー / 昼食



●九州支部と合同開催しました春季行事の様子は、九州支部報告(P.13)でも紹介いただいております。

地区交流会 ～ 2017 秋季行事～ のご報告

- ・開催時期:平成29年11月18日(土)
- ・会 場:高松市「花樹海」
- ・参加者:11名
- ・行事内容:1) 支部役員連絡会議 2) 会員交流会
3) オプショナルツアー:フェリーに乗って女木島(めぎじま)のアート作品を訪ねました (3名参加)



地区交流会 ～ 2018 秋季行事～のご案内

詳細は、メールおよび京機会HPでご案内いたします。

- 1) 開催時期:平成30年11月中旬(予定)
- 2) 会 場:倉敷市内
- 3) 行事内容:支部役員連絡会議/会員交流会



平成29年度 秋の行事・総会のご報告

～ 長崎精道三川台小学校出前講義

三菱重工業(株)長崎造船所史料館 合同見学会
長崎ブラ歩き ～

九州支部では、去る平成29年11月25日、26日に秋の行事を行いました。今回は、精道三川台小学校にてエネルギーに関する講義と実験授業を行うとともに、三菱重工業(株)長崎造船所史料館の合同見学会を行いました。12名の会員の皆様と、精道三川台小学校から児童の皆さん及びご父兄、先生計44名の総勢56名がご参加下さいました。以下概要をご報告いたします。

ものづくりの心を伝える出前講義は、今回で4回目となりました。小学生を対象とした行事は初めてでしたが、九州支部会員の長友志朗様のご尽力で学校側とも周到に打ち合わせいただき、たくさんの児童の皆さんとご父兄がご参加下さいました。まず、藤川卓爾様が子供たちにエネルギーの仕組みをじょうろを用いた簡単な実験を交えながらわかりやすくご説明下さいました。



その後の風車づくりでは、ご参加いただいた京機会の会員の皆様がこまめに子供たちを指導いただき、子供たちもカッターの使い方からひとつひとつ勉強しながら、ものづくりの大変さとおもしろさを実感しているようでした。

次に、生徒・ご父兄の方々と共に三菱重工業(株)長崎史料館を見学しました。かなり難しいガイドさんの説明にも生徒さんはしっかり受け答えしていました。



夕刻、長崎の料亭で、懇親会を兼ねて支部総会を行い黒瀬良一様を副支部長に、長友志朗様を事務局長に、泉屋 亨様を事務次長に、山元 崇様を新幹事に選出しました。平成30年度の春の行事は、中国四国支部と合同で、住友重機械工業(株)新居浜事業所と別子銅山の産業遺跡ツアーを企画することも了承いただきました。



その後のオプションツアー組は25日に稲佐山の夜景を、26日には出島や紅葉の名勝心田庵をはじめ長崎ブラ歩き旅を楽しみ、日本の近代化の舞台となった長崎の街の魅力を堪能出来ました。

平成30年度 春の行事

中国・四国支部九州支部春季行事合同開催のご報告

～ 住友重機械工業(株)新居浜事業所、別子銅山見学 ～

九州支部では中国四国支部と合同で、5月19、20日の2日間に亘り、住友グループの発祥の地である新居浜地区を訪ね住友重機械工業(株)新居浜事業所を見学すると共に、別子銅山跡や住友財閥の旧跡を見学する春季行事を実施しました。ご総勢33名がご参加下さいました。

まず、最初に別子銅山発展の立役者である広瀬幸平の足跡を展示した広瀬歴史記念館を訪問しました。隣にある旧広瀬邸も合わせて見学し、困難に直面しながらも奮闘し時代を切り拓いた総支配人広瀬幸平の在りし日の姿を垣間見ることが出来ました。



続いて、新居浜事業所を見学させていただきました。関東支部の黒岩一郎様はじめ新居浜事業所の皆様に新居浜地区での住友の業容をご紹介いただきました。大型鍛造機や大型運搬荷役機械、陽子線治療システム等の医療システム、宇宙開発を支える極低温システム等、独自技術と事業展開についてプレゼンいただきました。

夕刻は、リーガロイヤルホテル新居浜にて中国四国支部総会と合同で懇親会を開催しました。

翌日、別子銅山跡を見学しました。別子銅山は1690年に発見され、282年間一貫して住友により民間鉱山として経営されました。標高約800mから1300mの急峻な山岳地帯を舞台に70万トン以上の銅を産出し、日本の貿易や近代化に寄与しました。途中で大型バスからマイクロバスに乗り換えながら東洋のマチュピチュとよばれる標高750mの東平地区まで登りました。過酷な自然と戦いながら山岳鉄道や索道とよばれる物資輸送用ロープエウエイ、インクラインなど当時の最新技術を駆使して逞しく鉱山を切り開いていった先人の息遣いが聞こえてくるようでした。麓のマイントピア別子では江戸時代の鉱山の様子を再現した坑道で、当時の鉱山の厳しい労働環境も体験しました。



● 中国四国支部と合同開催しました春季行事の様子は、中国四国支部報告(P.12)でも紹介いただいております。

平成30年度の秋の行事は、
10月27日～28日に、福岡・唐津にて開催いたします。
詳細は、別冊案内にてご確認ください。



総会・新年会のご報告

1月27日(土)に、日立金属高輪和彊館にて総会・新年会を開催し、講演・懇親会合わせて延べ105名が参加しました。リカレント講演では、小森雅晴教授(H7)による「変速システム, 精密計測, 創造性育成教育」、また総会特別講演では、柴田一成教授による「太陽の爆発現象と人類社会への影響」の2つの講演が行われ、活発な質疑応答がなされました。

総会後の新年会は、講演の話題を講師と交わす方をはじめ参加者の和やかな会話が行われていました。



ゴルフ会のご報告

3月31日(土)に、第21回ゴルフ会をこだまゴルフクラブ(埼玉)で行い、20名が参加しました。満開の桜のもと、熱戦の末に岡 毅遥氏が優勝を果たされました。



第20回は、昨年9月18日(月・祝)に江崎カントリー倶楽部(茨城)にて開催しており、過去最多の24名が参加しました。第22回は、9月29日(土)に万木城カントリークラブ(千葉)にて開催しました。

学生工場見学会のご報告

9月25日～26日に、大学と学生会SMILEとの共催で工場見学会を実施しました。各企業のご協力により、日立建機(株)、(株)日立製作所、JAXAの3社を見学しました。

昨年は、9月27日(水)に実施し、富士フィルム(株)と日産自動車(株)を訪問後、夕刻に横浜で懇親会を開催しました。下記写真は昨年の様子です。



異業種交流会のご報告とご案内

昨年9月27日(水)に、日産自動車(株)様のご厚意で第15回の異業種交流会を開催し、横浜工場のエンジン製造を見学いたしました。その後、「可変圧縮比エンジンの量産開発」と題し、ガソリンエンジンでディーゼルやハイブリッドのような高トルクを実現する、世界初の技術について講演をいただきました。

今年の異業種交流会は、富士フィルム(株)様のご担当で、東京ミッドタウン・ウェストにて、10月26日(金)に開催します。詳細案内は京機会HPに掲載しますので、多数の方のご参加をお待ちしております。

MOTセミナーのご報告

3月25日(日)に、第12回MOTセミナーとして、宇部興産(株)代表取締役社長 山本 謙氏に講演をいただきました。ご講演は「会社生活での経験から得られた大切に思う事」と題し、山本氏のご入社から現在までを振り返りつつ、参加者の若手がキャリアの中で得るべきものについて、自身のご経験から説明いただきました。質疑では、若手を中心とした幅広い質問に丁寧にご回答いただきました。



また、9月1日(土)には、第13回MOTセミナーとして、「IHIそらの未来館」で、実機エンジンを見ながら同社のジェットエンジンの進化と歴史を学びました。

次回の予定は、京機会HPをご覧ください。

写真同好会撮影会のご報告

6月2日(土)に、第17回撮影会として、秩父鉄道のSLバレオエクスプレスの撮影に行きました。天気にも恵まれ、初夏の秩父路を力強く疾走するC58蒸気機関車を捉えることができました。

第16回は、昨年11月18日(土)に多摩動物園で撮影会の後、新人歓迎会と合流し懇親会を開催しました。

平成31年度 関東支部総会・新年会のご案内

今年度の関東支部総会は、以下の日程で開催します。同封の別冊案内をご確認下さい。詳細は、京機会HPにも掲載しております。

日時：平成31年1月26日(土)
場所：日立金属 高輪和彊館
(品川駅から徒歩10分)



2017秋の例会

「松尾芭蕉の足跡を巡る－多賀城から松島へ」

東北といえば、松尾芭蕉の「おくのほそ道」を思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。

2017年の秋の例会では、東北大学大学院文学研究科の長谷川公一先生に講演をお願いし、仙台の北および北東に位置する多賀城から松島へ向けて、松尾芭蕉の足跡を辿りながら、現地で解説をしていただきました。

東北歴史博物館での講演の後、まず徒歩で多賀城碑(つぼのいしづみ)を見学に行きました。多賀城は古代より陸奥国の国府であり、9世紀の初めまで鎮守府も置かれ、東北地方の政治・軍事の中心都市でした。多賀城碑は、日本三古碑の一つであり、碑文から奈良時代の762年に建立されたと考えられ、平成10年には国の重要文化財に指定されています。列車で日本三景の一つ松島へ移動しました。国宝の松島・瑞巖寺は「平成の大修理」中で、一部拝観はできませんでしたが、随所に桃山文化の特徴を見ることができました。また、東日本大震災の被害の様子なども話題に上りました。10年に及んだ「平成の大修理」が完了し、平成30年6月24日に落慶法要が行われました。

なお、長谷川先生は社会学がご専門ですが、冬虹という俳号をお持ちの俳人でもあり、句集「緑雨」(木語叢書)を出版されています。

日時:平成29年10月14日(土) 10:00～20:00

参加者:14名

- 1) 東北歴史博物館見学
- 2) 講演会:
「松尾芭蕉の足跡を巡る－多賀城から松島へ」
講師:長川公一 東北大学文学研究科教授
- 3) 多賀城碑(壺の碑)、松島・瑞巖寺、五大堂他の見学
- 4) 懇親会:仙台牛タン 三陸海鮮 たなか屋



上:講演の様子 下:松島・瑞巖寺での集合写真



夜の懇親会の様子

2018 秋の例会のご案内
仙台・旨いもの工場見学ご案内

日時:平成30年10月20日(土)10:30～20:00
訪問先:菓匠三全大河原工場(大河原町)、
鐘崎かまぼこの国笹かま館(仙台市)
定員:20名

仙台の旨いものといえば、牛タン、笹かまぼこがよく知られていますが、そのほかにも甘いもの、海の幸、山の幸とたくさんあります。今回の企画では、その中から2つを選び、ご案内をさせていただきます。

なお、参考までに今回訪問先の1つである菓匠三全は菓子「萩の月」が全国的にも有名で、同社の専務取締役の田中様は京都大学全学同窓会組織の東北支部「仙台くれない会」の会長を勤められ、京都大学のために「月こそかかれ吉田山」(下図写真)という名のお菓子パッケージを作っています。



会場:仙台駅周辺予定
懇親会費:5000円程度
幹事:佐藤 正明
(東北大学学際科学フロンティア研究所)
電話:022-795-5799
メールアドレス:sato-msk@tohoku.ac.jp

- 本企画は京機会ホームページならびにメールでお知らせしております。
- 当日の様子は、京機会ニュース次号(No. 40)にてご紹介いたします。

学生会SMILEからのお知らせとご報告

工場見学のご報告

平成30年9月24日(月)～26日(水)の日程にて、機械システム学コース公式行事「関東・中部工場見学」を開催し、広報をはじめとする各種運営に対し、全面協力いたしました。

今年は中部支部のDMG森精機(株)、三菱自動車(株)、(株)デンソーの3社と、関東支部の(株)日立製作所、日立建機(株)の2社およびJAXAを見学させていただきました。

支援してくださいました支部の皆様、ありがとうございました。

京大OBの方が働く企業の工場を見学します。一度にいろいろな企業を見学することができるだけでなく、OBの方々の懇親会もあります！京機だからこその工場見学をこの機会にぜひ体験してください！！

日程：9/24(月)～9/26(水)

見学先企業：
DMG森精機 DMG MORI
三菱自動車
デンソー DENSO
日立製作所 HITACHI
日立建機
JAXA

集合：京大吉田キャンパス/解散：東京駅
費用：18,000円(概算)+復路交通費(各自)
定員：先着30名
内訳：片道交通費+宿泊費+他(保険料)
非京機学生会員は30,000円(京機学生会員が優先です)
※京機+第二世紀奉賛会の補助12,000円
※企業予約の都合、申込最終日となります。
この機会に会費を払っていただければ補助の対象になります。

応募締切：8/20(月)
主催：機械システム学コース
共催：京機・学生会SMILE

見学詳細はSMILEのHPにて [Google](https://keikikal.secureite.jp/event/form?id=88) 京機 smile
応募フォーム <https://keikikal.secureite.jp/event/form?id=88>

京機総会学生企画「先輩に学ぶ」

平成30年11月10日(土)に、吉田キャンパスで開催の京機総会の同日に、物理系校舎315室で学生会員向け企画「先輩に学ぶ」を開催いたします。

学生がキャリア選択を考える上で視野を広げるための企画として学生会が中心となって計画を行っています。

本講演会では、多様な業種・多様な分野でキャリアパスを形成する先輩方に講演していただき、その後に座談会形式で直接話を伺える場を用意する予定になっています。

参加対象は学生会員としておりますが、若手会員や会員ご家族もご参加いただけます。

詳細が決定次第、学生会員にはポスターや電光掲示板、E-mailで案内いたします。

学生と先輩との交流会

平成31年3月1日(金)に「京都リサーチパーク」にて、「学生と先輩との交流会」を開催いたします。

こちらも詳細が決定次第、学生会員にはポスターや電光掲示板、E-mailで案内いたします。

京機学生会SMILEは、学生同士・OB間の交流の促進を目的として設立された団体であり、様々なイベントの計画・実行を行っています。新入会員も随時募集中！ E-mail: keiki.smile@gmail.com

KARTからのお知らせとご報告

毎年、ご声援ありがとうございます。今年度も平成30年9月4日から8日まで、学生が自ら構想、設計、製作したフォーミュラ車両を題材に競い合う第16回全日本学生フォーミュラ大会が静岡県小笠山総合運動公園ECOPAにて開催されます。本年度は世代交代の年で、不自由な点も多くありますが、目標は常に高く優勝を目指し出場してまいります。

今年度車両“KZ-F16”は昨年度からの採用しているカーボンモノコックに加え、ドライブシャフトを中空カーボン化することによって軽量化を果たし、さらに独自のウイング設計により、さらなる空力性能を引き出すことのできる車両となっております。本年度は構成員が若いチームであるため、車両の製作にかかる時間が必要以上にかかってしまいました。今現在試走を重ねていく中でも電装を中心として、トラブルの対処に追われておりますが、信頼性の向上を損ねることなく、KART伝統の何事にも挑戦する心は忘れることなく、突き進んでおります。

また昨年度から開発を続けてまいりましたシームレストランスミッションの開発に置きましてもその効果を十分に可視化し、制御等を含め実用に耐えうるものまで高めることができました。

大会まで残り少ない期間となりましたが、最後まであきらめず、優勝を目指し、ご声援をくださった方々の恩に報いることのできるよう尽力してまいります。

今後とも京都大学学生フォーミュラプロジェクトKARTへのご声援をよろしくお願いいたします。

2018年度プロジェクトリーダー 長尾 順

ホームページ：<http://www.formula-kart.org/>



(注)本原稿は、編集の関係で8月末日に投稿いただきました。第16回学生フォーミュラ大会(9/4～8エコパ(静岡))やKARTの今後の活躍・展望は、京機短信等でご紹介いたします。
<京機事務局>

学生と先輩との交流会にかかるお知らせ

来年3月1日(金)に、京都リサーチパーク(会場)で開催します!



「学生と先輩との交流会」を、平成31年3月1日(金)に、京都リサーチパーク(京都市下京区: JR丹波口より徒歩5分)にて開催いたします。

参加案内は、10月中旬頃に京機会会員所属企業宛に郵送予定です。

昨年度は、早々に参加定数に達し、今年度も早期に満員になることが予想されます。

お早目の申込をお願いいたします。なお、案内がお届けできていない企業もございます。

本交流会にご興味をお持ちいただいた場合は、京機会事務局までご連絡下さい。

京機会・京機学生会SMILE 学生と先輩との交流会のお知らせ

学生会員諸君!

学生会員の多数の参加をお待ちしています。

詳細は、京機会からのE-mailや電光掲示板・ポスターにて確認下さい。

日時:平成31年3月1日(金)

交流会:11:00~16:45

懇親会:17:00~19:00

< 9月現在の予定です。時間変更になることもあります。 >

会場:京都リサーチパーク(KRP)

懇親会費:1,000円

早期申込みの場合は、懇親会費は500円!



~ 学生と先輩との交流会とは ~

本交流会は、学生が社会における「現実」を知る教育活動の一環として、1999年より実施しております。本会は、京機会会員である先輩から、在学生に対し、大学における勉強と実社会での仕事との関係、仕事のやりがい・心構えなどを話していただいております。例年、学生の関心も大変高く、勉学の動機づけや将来の方向づけにも少なからず寄与しております。毎年、約100社の企業にご参加いただいております。

教員の異動

昇任

◆川那辺 洋教授: H2京大・工・機械工学科卒、H4同大学院工学研究科機械工学専攻修士課程修了、H7同博士課程単位認定退学、H7京大・工学研究科助手、H8同エネルギー科学研究科助手、H8京大博士(工学)、H14同助教授、H19同准教授、H30同教授。内燃機関における燃焼過程のレーザ計測、モデリング等の研究に従事。滋賀県出身。



◆四竈泰一准教授: H14東大・工・システム創成学科卒、H16同大学院工学系研究科システム量子工学専攻・修士課程修了、H19同博士課程修了、H19同助教、H20本学・機械理工学専攻・助教、H23同講師、H29同准教授。偏光計測、プラズマの光計測の研究に従事。茨城県出身。



◆嶋田隆広准教授: H16京大・工・物理工卒、H18同大学院工学研究科・修士課程修了、H20同大学院博士後期課程修了、H20本学機械理工学専攻助教、H30同准教授。ナノスケール材料の強度とマルチフィジックス特性に関する理論的研究に従事。三重県出身。



新任

◆桜間一徳准教授: H11京大・工・物理工学科卒、H13同大学院・情報学研究科・システム科学専攻・修士課程修了、H16同博士課程修了、H16電気通信大学・助手(のちに助教)、H23鳥取大学・准教授などを経て、H30本学大学院・情報学研究科・システム科学専攻准教授。大規模システムの分散制御に関する研究に従事。徳島県出身。



退職

◆小寺秀俊教授: 平成30年3月31日退職
理化学研究所へ

◆杉江俊治教授: 平成31年3月31日定年退職

◆木村健二教授: 平成31年3月31日定年退職

転出, 異動

◆平岡敏洋助教: 平成29年9月30日
名古屋大学へ異動

◆新宅博文助教: 平成30年3月31日退職
理化学研究所へ

卒業生からのメッセージ

国立研究開発法人 海洋研究開発機構(JAMSTEC)・地球情報基盤センターにてグループリーダー(主任研究員)をしています、大西 領と申します。2000年物理学科卒、学部4回生より小森 悟教授(2016年3月ご退職)の指導をいただき、2002年工学研究科機械工学専攻修士課程を修了、2005年3月に同専攻で博士号を取得しました。国立環境研究所・地球環境研究センターポスドクフェロー、JAMSTEC地球シミュレータセンター研究員を経て、2014年4月より現職に就いています。2011年4月から2年間はJSPS海外特別研究員としてインペリアル・カレッジ・ロンドン航空工学科にも在籍しました。

今回、執筆の機会をいただくにあたり、特定のお題目をいただきませんでしたので、研究略歴紹介をもって“メッセージ”に代えさせていただきます。

◆分野横断研究：

工学と気象学にまたがる数値シミュレーション研究

私が所属するJAMSTECは、元々は海洋技術に関する研究機関でしたが、2002年「地球シミュレータ」の導入をきっかけに、気候変動研究などを含めた海洋地球科学研究を実施する研究機関へと規模を拡大しました。地球シミュレータは、地球温暖化予測シミュレーションのために導入された、当時世界最速大型スーパーコンピュータです。博士課程の学生の時に利用説明会に参加し(結局、学生時代には利用しませんでした)、その桁違いの性能に衝撃を受けたのを覚えています。その後、地球シミュレータセンターの研究員になるとは、その当時は想像もしていませんでした。

学生時代は、小森先生のご指導の下、反応乱流と混相乱流の研究を行いました。その当時から、噴霧燃焼の物理と雲物理に見られる共通点に着目し(雲の燃料は水蒸気!),自分の研究は気象シミュレーションにも応用可能だと考えていました。今では、工学分野の研究活動と地球物理分野の研究活動がほぼ半々という状況です。いや、正確に言えば、そうありたいと願いながらも、現実には、工学3に対して地球物理7、それに加えて非研究用務30くらいでしょうか。最近では自分の手を動かして研究する時間はほとんどありませんが、学生時代から継続してきた研究のひとつの集大成として、発達する雲の中の微粒子一粒一粒の運動と成長を再現した超大規模数値流体計算に成功できたことをとてもうれしく思っています。エアロゾルが凝縮および衝突成長を経て、雨粒にまで成長し、地面に落ちてくるまでの過程を世界で初めて精緻に再現できました。変態的なシミュレーションだと、多くの方からお褒めの言葉をいただいています。これはほんの一例ですが、海洋地球科学に見られる混相流体現象に着目した数値シミュレーション研究を数多く実施してきました。

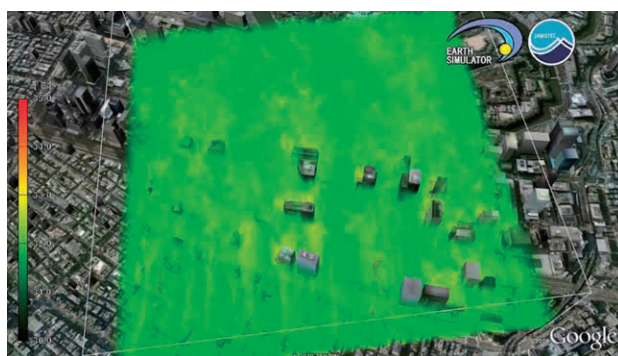
◆酷暑対策の最新ツール：

街区暑熱環境の数値シミュレーション

近年は、熱中症が大きな社会問題になっていることもあり、都市街区内の非定常乱流シミュレーション研究のウェイトが高まっています。私がリーダーを務める研究グ

ループでは、都市ヒートアイランドを精緻に再現できる数値シミュレーションモデルの開発も行っています(下図)。街区内の熱・風環境を、ビル建物だけでなく樹木の影響までを考慮して精緻に再現できることが、そのモデルの大きな特徴の一つです。実は、京大機械出身の松田景吾研究員(2012年3月博士卒、小森研出身)が樹木モデルの開発と実装を担当してくれました。近年では、開発した数値シミュレーションを実際の暑さ対策に活用できるまでになりました。例えば、ラグビーワールドカップ2019が開催される熊谷スポーツ文化公園のヒートアイランド対策工事において、より対策効果の高い工事案選定にシミュレーション結果を活用することができました(2018/6/21 プレスリリース :<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0001/news/page/2018/0621-01.html>)。

本夏は特に暑かったこともあり、この成果は多くの新聞やテレビに取り上げていただきました。



図：2005年8月5日15:00頃を対象とした、東京駅周辺の気温分布の数値再現結果。

◆社会貢献：日本科学未来館にて常設展示

今年(2018年)6月からは、我々の数値シミュレーション結果から作成された動画が東京・お台場にある日本科学未来館で常設展示されています。入口正面の大型スクリーンで上映されていますので、お立ち寄りの際にはぜひご覧ください。同動画は未来館のYoutubeページ(MiraikanChannel)でもご覧いただけます(<https://youtu.be/EMm9La3riNA>)。

研究シーズと社会ニーズがうまくマッチしたお陰で、基礎研究成果が一気に社会実装にまで繋がりました。これを一つのきっかけとして、産学官連携をさらに推進していきたいと考えております。紹介させていただきました研究内容に興味をお持ちいただけましたら、本会などを通じてご一報いただけると幸いです。

大西 領氏の略歴：小森(悟)研出身。

2005年博士(工学)取得。(国研)海洋研究開発機構(JAMSTEC)地球情報基盤センター・先端情報研究開発部地球シミュレーション総合研究開発グループ・主任研究員(グループリーダー)。2011年～2013年まで日本学術振興会海外特別研究員としてインペリアル・カレッジ・ロンドン航空工学科にも所属。数値流体シミュレーションによるマルチスケール気象・海象現象の解明に従事。



学生会員への京機会活動

京機会は、卒業生のための同窓会組織でもありますが、近年、学生会員(機械系専攻在学生)向けの行事や支援も数多く行っています。

2回生 工場見学会

2回生科目「機械製作実習」の一部として実施する工場見学会に対して、見学先の手配などの支援を行っています。本会は、機械システム学コースの勉強と実社会での技術者の活動との関係を知る貴重な機会です。

平成30年度は、6月18日にコマツ、クボタを見学予定でしたが、大阪府北部地震の影響で中止となりました。

中部・関東工場見学会

機械システム学コースの公式行事で、京機会、中部支部、関東支部、京機会学生会SMILEの協力のもと実施される2泊3日の工場見学ツアーへの参加費補助を行っています。見学の他に、懇親会では京大OBの若いエンジニアに多数ご参加いただき、社会人と知り合う機会ができます。普段は聞けない社会人の本音を聞かせていただくことができ、将来の就職に役に立つ企画です。

平成30年度は、9月24日～26日に実施され、DMG森精機(株)、三菱自動車工業(株)、(株)デンソー、日立建機(株)、(株)日立製作所、JAXAを見学しました。

SMILE主催 工場見学会

京機会各支部(関西・中国四国・九州)のご協力より、京機会学生会SMILE主催の工場見学も、年度により実施しています。京機会は、参加学生に補助金を提供し、参加しやすい環境を作っています。また、各支部や訪問企業からも多大なるご尽力をいただいています。

京機会各種行事の参加

学生会員は、京機会の各種行事への参加を歓迎されています。特に懇親会には格安の学生価格で参加できます。(但し一部適用されない行事もあります。)

修士修了生・卒業生記念写真撮影

機械理工学・マイクロエンジニアリング専攻の学位授与式、ならびに機械システム学コース卒業証書授与式終了後、記念撮影を行っています。(下記写真)

修士修了記念パーティー

新社会人となる修士学生会員を対象として、博士修了・学部卒業の学生会員も交え、学位記授与式後の記念写真撮影後、記念パーティーを開催しています。



新社会人への記念品贈呈



新社会人となる学生会員には、修士修了記念パーティーへの招待と共に、京機会特製本革名刺入れを贈呈しています。

学生と先輩との交流会

学生会SMILEとの共催で、毎年約100社の企業にご参加いただき、各社からも好評をいただいています。

平成31年度は、平成31年3月1日(金)に京都リサーチパークにて開催します。学生会員は、早期申込により懇親会にワンコイン(500円)で参加できます。

脇坂基金の運用・管理

脇坂基金は、国際会議等で初めて研究発表する修士学生に旅費を補助します。京機会は、本基金の運営を預かり、学生への対応を行っています。

<修士学生会員のみなさんへ>

「京機会 海外へチャレンジ・脇坂基金」に応募ができます。申請方法は、京機会ホームページに掲載しています。E-mailでも案内します。



脇坂基金:国際会議等で初めて研究発表する場合、基金より旅費を補助します。

平成29年度 学位授与式の風景

平成30年3月26日・27日に、機械理工学専攻、マイクロエンジニアリング専攻(大学院)、機械システム学コース(学部)学生全員の出席を得て学位授与式を開催しました。26日には、京機会主催で記念パーティーを開催しました。会長、専攻長、コース長からの祝辞、賞の授与と卒業記念品贈呈がありました。



学部卒業式の風景



修士修了式の風景

京機会総会 備忘録

京機会は平成9年6月に「新京機会」としての新たな活動が始まりましたが、それまでにも活発な活動が実施されてきました。ここでは、これまでに企業様に開催いただいた「京機会総会」の歴史を辿ってみます。

平成20年春からは主催が企業から支部にかわりました。また、平成26年までは春季総会、秋季総会を企業または支部と大学で交互に開催してきましたが、支部活動の活発化に伴い、平成27年から支部主催の総会は、発展的に各支部総会に吸収されました。なお、総会会場情報は、当時の教室資料等を参考としています。

京機会総会開催会場一覧	
年度	会場
昭和23年	日本電池
昭和24年	住友金属汽車製造
昭和25年	日本輸送機
昭和26年	ダイハツ工業(株)
昭和27年	東洋紡績(株)
昭和28年	大阪ガス(株)
昭和29年	住友金属工業(株)
昭和30年	ダイハツ工業(株)
昭和31年	神戸工業(株)
昭和32年	ヤンマーディーゼル
昭和33年	丸善石油(株)
昭和34年	新三菱重工業(株)
昭和35年	播磨造船所
昭和36年	川崎重工業(株)・川崎航空機工業(株)
昭和37年	住友金属工業(株)
昭和38年	大阪ガス(株)
昭和39年	住友電気工業(株)
昭和40年	八幡製鉄(株)
昭和41年	トヨタ自動車(株)
昭和42年	株神戸製鋼所
昭和43年	汽車製造(株)
昭和44年	ダイハツ工業(株)
昭和45年	株小松製作所
昭和46年	株島津製作所
昭和47年	三菱自動車工業(株)
昭和48年	川崎重工業(株)
昭和49年	住友電気工業(株)
昭和50年	住友金属工業(株)
昭和51年	大阪ガス(株)
昭和52年	ヤンマーディーゼル
昭和53年	トヨタ自動車(株)
昭和54年	株神戸製鋼所
昭和55年	ダイハツ工業(株)
昭和56年	株島津製作所
昭和57年	日立造船(株)
昭和58年	株東芝
昭和59年	東洋紡績(株)
昭和60年	三菱自動車工業(株)
昭和61年	新日本製鐵(株)
昭和62年	株日本電装
昭和63年	株クラレ・株クラボウ
平成元年	三菱電機(株)
平成2年	日本電池(株)
平成3年	川崎重工業(株)
平成4年	NTN(株)
平成5年	住友金属工業(株)
平成6年	川崎製鉄(株)
平成7年	住友精密工業(株)
平成8年	日本IBM(株)
平成9年	トヨタ自動車(株)
平成10年	大阪ガス(株)
平成11年	松下電器産業(株)
平成12年	三菱重工業(株)
平成13年	西日本旅客鉄道(株)
平成14年	株デンソー
平成15年	株神戸製鋼所
平成16年	株森精機製作所
平成17年	株島津製作所
平成18年	住友電気工業(株)
平成19年	川崎重工業(株)
平成20年	関東支部(横浜市)
平成21年	中部支部(名古屋市)
平成22年	中国四国支部(岡山市)
平成23年	関西支部(大阪市)
平成24年	九州支部(長崎市)
平成25年	関東支部(東京都千代田区)
平成26年	中部支部(愛知県常滑市)

■ 総会の風景 (平成15年秋～平成19年春)



平成15年秋季大会
株神戸製作所
(神戸市)



平成16年春季大会
株森精機製作所
(三重県伊賀町)



平成17年春季大会
株島津製作所
(京都市)



平成18年春季大会
住友電気工業(株)
(伊丹市)



平成19年春季大会
川崎重工業(株)
(神戸市)

同窓会開催のお手伝いをします！



京機会の目的は会員の親睦と発展であり、その原点は各卒業年度の同窓会活動にあります。学年同窓会や研究室同窓会開催に際し、京機会事務局は、みなさまの運営に協力いたします。

現在、事務局では、ご希望に応じて、受付WEBシステムや案内配信・宛名ラベル出力などのサービスを提供

して、既に多くの皆様にもご利用いただいております。具体的な手続きは、事務局に遠慮なくご連絡ください。

なお、個人情報保護の関係で、関連データ提供に関しては、簡単な規則【学年幹事以外の方からのお申し出には、所定の申請書提出をお願いしています】を設けて運用しています。ご理解の程お願いいたします。



学年・研究室同窓会のご報告

● 学年&研究室同窓会開催案内や掲示板としても京機会ニュースをご利用下さい!

50年会(昭和25年卒)同期会

平成30年5月28日、下間邸と河久(大阪駅前第3ビル最上階)において開催、残念ながら出席者は2名(下間、小澤)でした。現在の五十年会会員数は5名にまで減少し、今後例会に出席できるのは2名が限界です。従って、来年の例会において五十年会を閉会し、今迄の活動記録を整理することにしました。そして、来年度の京機会総会にてその旨を報告することにします。

次回の五十年会は来年の5月第3月曜日に開催し、五十年会を閉会する予定です。(小澤記)



京岬会(昭和33年卒)同窓会

平成29年10月16日(月)、沼津リバーサイドホテルにて同窓会を開催(14名)。梅本常任幹事の司会のもと、野田君の乾杯の音頭で始まり、懇談や全員の近況報告を行った。来年卒業60周年の節目の行事についての意見交換をして、沼津で1泊2日の開催で3日目はバス観光と決めた。続いて部屋を変え、小講演会を開催。①「社会システムの不安」新田君②「クライメート事件」岸本君③「ゼロ式艦上戦闘機」梅本君の各スピーチで熱心な意見交換をおこなった。

最後に、杉本君のハーモニカ伴奏で「故郷」「琵琶湖周航歌」等の大合唱でお開きとなった。尚、来年の開催日は平成30年10月15日(月)16日(火)。(中村記)



京岬会の有志がつくる「談風会」は、年2回10人弱のメンバーが東京に集まり、話題に制限なく発表し、議論する風変わりな会である。

昨年11月3日京機会総会において、京岬会が、その活動に対して「京機会平成29年度会長賞」を受賞したことから、全員大張り切り。

第15回は、会場を従来の東京駅の海鮮料理店から学士会館に移し、会議室で5時間、中華料理店で2時間半の長丁場の企画とした。騒音もなく議論に集中できた。常連8人が猛威を振るうインフルエンザにもかかることもなく参集した。

第16回は、平成30年6月19日に8名が集まり、学士会館で開催し、その後、会場を会館内の中華料理店、「紅樓夢」に移し、夕食を取りながら、先の議論の続きや近況報告などを行った。賑やかで、楽しい時間だった。



昭和53年卒同窓会

2017年11月25日(土)に、京都百万遍の「くれしま」で、恒例となった学年同窓会を行い、20名の同窓生が集まりました。奇しくも同日、琵琶湖周航の歌100周年記念のボート部行事として、加藤登紀子のコンサートがあり、ボート部OBの岡部さんは掛け持ち参加されました。学年同窓会に初参加の方も何人か居られ、近況を伝えあったり、いろいろと話に花が咲き、あっという間に3時間の時間が過ぎ去る 楽しいひと時を過ごしました。

今年2018年は、11月24日(土)13時から百万遍の「くれしま」で開催予定です。



2016年も10月30日(土)に京都百万遍の「くれしま」で、恒例となった学年同窓会を行い、14名の同窓生が集まりました。学年同窓会に初参加の方も何人か居られ、近況を伝えあったり、いろいろと話に花が咲き、あっという間に3時間の時間が過ぎ去る 楽しいひと時を過ごしました。



(上原記)

会員のページ

昭和30年卒同窓会

平成29年10月25日大阪グランド白楽天に、9人が集まりました。3年前より近山、品部両君の世話で、10月最終水曜日に開催すると決め、今回が16回目となります。

年齢が皆84歳以上で、老々介護と自身の体調不良の話が多くなりましたが、卒業時36人いたのが、出席者9人を含め25人は余生を楽しんでいるようです。

次回も元気で集まることを期待しています。(安井記)



昭和46年卒(昭和42年入学 教養部T-10組) 第4回 同窓会

日時:平成29年11月2日(木) 17:30~20:00

場所:京都市東山区八坂鳥居前東入

長楽館 フレンチレストラン ル・シェーナ

出席者:16名(後列左より):武田、森、松宮、大野
杉本、原田、高萩、古賀

(前列)橋本誠司、清水、増田(幹事)

一昨年(2015年)10月15日(木)に吉田山荘で第3回同窓会を開催しましたので、今回は第4回です。

会場は八坂神社に近い明治の煙草王=村井吉兵衛の別邸跡(長楽館)内のフレンチレストランで単身6名と、夫婦5組の参加で夕食会を催しました。速いもので、京都大学に入学しT-10組で最初に出会ってから、50年になります。夕食を食べながら、学生時代の思い出話や近況報告で盛り上がりました。遠方から参加したメンバーは宝が池のグランドプリンスホテルで宿泊しそれぞれ京都観光したのち、東京や九州に帰宅しました。

次回の開催は再来年を予定しています。T-10の皆さん是非御参加下さい。(清水明記)



昭和43年卒同期会

昭和43年卒同期会では、毎年関東、関西、中部等の支部が順番で同期会をアレンジしています。今年は関東支部の担当で、平成29年10月19日(木)~20日(金)の2日間、長野県上田市にて同期会を開催しました。

初日は上田電鉄の別所温泉駅に集合して、北向観音、安楽寺、常楽寺を見学して、国登録有形文化財に指定されている花屋に宿泊し、懇親会を実施しました。各地から17名が参加して、近況報告を始めとして、世界情勢、最近の企業の品質管理問題、衆議院議員選挙等々の話題に花が咲きました。翌日は上田城址の見学を行い、昼食では松茸会食を楽しみました。紅葉には少し早い時期でしたが、秋の信州を満喫しました。来年は中部支部が計画しますのでご期待ください。(熊澤記)



獅子の会(昭和44年卒同期会)

獅子の会(昭和44年卒同期会)は関東と関西でそれぞれ年数回ずつ開催しています。

関西ではゴルフ会を春と秋、飲み会を夏と冬と日本の四季を味わう趣向で、今回は夏の懇親会を8月28日(火)に、福島清司氏のお世話で神戸・三宮の中華料理「意縁」で14人が集まって愉快的な時を過ごすことができました。若い美人の二人の店員さん(上海・重慶出身だそうです)の付き切りサービス、料理も美味しく部屋も貸し切り状態でしたから盛り上がる条件が揃っていたのですが、芦田氏の提案で30分毎に座席を移動するお見合いスタイルの会となり大いに旧交を温めることができました。

次回は秋のゴルフを山本健一氏のお世話で10月2日(火)北六甲ゴルフクラブにて開催します。冬の飲み会は名和基之氏のお世話で3月5日(火)、奈良での飲み会+東大寺のお水取りという趣向になりそうです。

参加希望の方はそれぞれの世話役10/2 山本健一氏、2019/3/5 名和基之氏 までご連絡ください。(並木記)



会員のページ

井手亜里教授退職記念講演会・懇親会

平成30年3月31日に退職された井手亜里教授の退職記念パーティーを平成30年3月24日(土)に、京都大学吉田キャンパス百周年時計台記念館にて、「アリ先生の宝尽くし」と題して開催しました。当日は約300名のご列席者もと、盛会に終了いたしました。ありがとうございました。

なお、井手教授は今春に、「一般社団法人 先端イメージング工学研究所」を設立され、引き続き研究を継続されておられます。(幹事一同)



米国同窓会

平成30年3月10日、アメリカ在住の京機会若手3名でサンフランシスコに集まり、京機会米国同窓会(仮称)を開催致しました。シリコンバレーの大企業やスタンフォード大学等の近郊の名所を巡りつつ、食事を共にし、シリコンバレーにおける日本人の活躍、日本企業の進出状況、また、ロボット等の最新技術・産業動向に関する談議に花を咲かせました。グローバル化に伴い、日本国外で活躍する京機会会員もますます増えていると思います。人が人を呼び、双方をInspire(触発)していくという良いサイクルを生み出すためにも、米国において京機会のネットワークを広げていければと考えておりますので、本活動をご支援いただければ幸いです。



長谷川(H19年、ロサンゼルス近郊在住)、河本(H22年、サンフランシスコ在住)、朝倉(H15年、ポートランド近郊在住)

森研同窓会「森美郎先生御夫妻を偲ぶ会」

平成29年11月19日(日)、京都御所に面した京都平安ホテルにて森研同窓会「森美郎先生御夫妻を偲ぶ会」が開催されました。二人のご息子にもご参加いただき、62名出席の盛会となりました。

森美郎先生が10余年前にお亡くなりになり、その後に開催した「森先生を偲ぶ会」をもって森研同窓会を最後とすることになっていたのですが、平成27年秋に奥様の克子様もお亡くなりになったことから、今回の計画が持ち上がり開催の運びとなりました。藤村代表幹事の開会挨拶、矢部名誉教授の発声による献杯のあと、お世話になったのは森先生より奥様の方だったなどと、笑いも誘いながらご夫妻のお人柄を偲んで思い出話に花が咲きました。また会場内のスクリーンには懐かしい写真なども映し出されて、タイムスリップをした数時間は瞬く間に経ってしまいました。会も終わりに近づいたころ、ご本人には秘密(?)のサプライズとして、春のご叙勲をお祝いして矢部先生への花束贈呈をさせていただきました。

最後に、これまでの森研同窓会の残余金(54,000円)を京機会に全額寄付することとし、本報告をもって決算報告に替えることが了承されました。(林記)



晦日会(河本研究室同窓会)

今年度の晦日会が、平成30年8月25日にホテルグランピア大阪 19階アブで開催され10名が集まりました。知人の訃報をよく聞きます。我々自身も高齢になっていることを認識し、健康を保つため歩くことに心がけようと話し合い、3時間があっという間に過ぎました。

次回は2019年8月31日(土)17時から同場所で行うことを予定しています。関心がある方は、担当 川合まで連絡をください。



会員のページ

河本研究室同窓会50周年の集い

昭和42年の年末に1回目の河本研究室同窓会を開催してから今年で50年になります。これを機に平成29年12月14日に「50周年の集い」を開催し、柴田先生をはじめとして14名が会員の会社に集まりました。昔の写真で作ったフォトストーリーで河本先生のお姿を懐かしむとともに、「ぼけたらあかん、長生きしなはれ」などを話題に話し合い、持ち寄ったお酒とスーパーで調達した食材でワンコインパーティーを楽しみました。終わりに京機会や京都大学同窓会にも積極的に参加し、元気で再会することを約して散会しました。(川合記)



平研・大谷研同窓会

平成29年10月14日(土)に平研・大谷研の同窓会を3年ぶりに開催しました。参加者は65名でした。

今回は大谷名誉教授より卒業年次が上の先輩方にも案内をしましたが、出席は大先輩のS32年卒の坂戸様と田中様のお二人でした。大谷先生のスピーチに始まり、工学研究科長の北村教授と北條教授からは最近の大学の状況や先端研究の話をしていただきました。また、坂戸様からは懐かしいお話が披露されました。

その後、年次別のテーブル毎に近況報告や自由なスピーチを行い、皆様久し振りの再会を楽しむと共に、残念ながら欠席となった海外で活躍されている先輩方の近況も紹介されました。活発な歓談により予定の2.5時間はあっという間に過ぎ、同窓会は盛会裏に終えることができました。次回の幹事は、横幕・中井・武の3氏にお願いしました。(土井記)



2017.10.14 京都大学 工学部機械系 平研・大谷研同窓会 於 京都タワーホテル



学年・研究室同窓会開催のご案内

花房研究室同窓会

《ハイテクノロジー懇話会》

- 1.日時:平成30年10月13日(土) 15:30
- 2.場所:京都大学吉田キャンパス総合研究10号館405号《同窓会》
- 1.日時:平成30年10月13日(土) 17:00
- 2.場所:京都大学吉田キャンパス 時計台下ラトケール
- 3:問い合わせ先:高知工科大学 岡 宏一



退職記念行事のご案内

杉江俊治教授退職記念行事

平成31年3月末日をもってご退職される杉江教授に今年度内に最終講義を行っていただき、後に杉江教授自身が企画される記念シンポジウムを開催します。

《杉江教授退職記念最終講義》

- 1.日時:平成31年3月12日(火) 夕刻～(予定)
- 2.場所:京都大学吉田キャンパス国際科学イノベーション棟

《杉江教授退職記念シンポジウム》

- 1.日時:平成31年5月11日(土) 午後～(予定)
- 2.場所:ハイアットリージェンシー京都
- 3:問い合わせ先:

杉江俊治教授退職記念行事開催事務局:
sugielab@control.kuaero.kyoto-u.ac.jp

小寺秀俊教授 最終講義・退職記念パーティー

今春、小寺秀俊先生が京都大学を退職されました。小寺先生のこれまでのご功績を記念し、下記にて、最終講義と退職記念パーティーを開催いたします。

- 1.日時:平成31年3月23日(土)
- 2.場所:《最終講義》
京都大学桂キャンパス 船井講堂 13:00～
(京大桂キャンパス前が最寄りのバス停です)
- 《退職記念パーティー》
リーガロイヤルホテル京都 18:00～
- 3.幹事:横川隆司、神野伊策、鈴木孝明、新宅博文
- 4.連絡先:ksys_alumnioffice@ksys.me.kyoto-u.ac.jp

京機会ニュース記事投稿のお願い

会員のページの原稿字数は150字以内(厳守)でお願いします。紙面の都合により事務局にて文章を省略させていただきます場合があります。なお、今後の検討により、次号から写真とキャプションのみの掲載となる場合があります。その節はご容赦ください。また、お送りいただいた写真(画像ファイル)は返却いたしません。ご了承下さい。

次号(No.40)締切は2019年7月末日です。

担当:富田 直秀、黒瀬 良一、段 智子